



大牟田を知れば日本がわかる

～大牟田の「日本一」「発祥」「メイド・イン」「オンリーワン」を探る

連載
おおむた自慢

これまで2回にわたり連載「おおむた自慢」を紹介してきましたが、今回は「大牟田が日本一・発祥の地」と言われているものを集めてみました。

石

炭

三池の石炭を発見した伝説

1469年、農夫の伝治左衛門が三池稲荷山で燃える石（石炭）を発見したという伝説です。



日本最古の石造アーチ型水路橋

国指定重要文化財の早鐘眼鏡橋は1674年造で、この様式では日本最古と言われています。



技術・文化

日本初の人工島

有明海に浮かぶ初島は、石炭を掘る際の坑道の通気のため1951年に造られました。



最古カルタに残る三池の文字

日本最古の天正カルタに「三池住貞次」と記してあることから本市はカルタ発祥の地宣言をしました。



現存する最古級の電気機関車

炭鉱専用機関車として移動した1908年米国製の15^号級B型5号、愛称「ガメ」ほか3両を三井化学株式会社大牟田工場内に保存。（非公開）



日本唯一のカルタを中心とした展示館

図書館と併設の三池カルタ・歴史資料館は、カルタを中心に展示・研究する日本唯一の施設です。



もののづくり

「ファイト！一発！」でおなじみ

三井化学株式会社大牟田工場内の大正エム・ティ・シー（大正製薬と三井化学の合併会社）は、栄養ドリンクや目薬などに使用されている医薬品タウリンの生産量が日本一です。



平均寿命の2倍までいける？

寿命が30年程と言われるモモイロペリカンですが、大牟田市動物園の「ペリー」さんは50歳超。



加工しやすい 軽い 割れにくい
三井化学株式会社大牟田工場で生産しているプラスチックメガネレンズ原料は、薄型メガネレンズのグローバルスタンダード原料として世界中で幅広く使用されています。



「若物」には負けぬ

サバンナモンキーの「じいじ」さん、老カンホームでのんびり過ごすオオカンガルの「ニシキ」さんは日本一の長寿。



動物園

日本の交通安全もここから

信号機、信号関連器材を製造する信号電材株式会社の開発・設計技術は高く評価され、同社の販売量は国内トップクラスです。



世界的大女優の名を受け継ぐ

国内ではここでのみ飼育されているカモハクチョウの「マリリン」さん。



このほかにも、小学校の卒業記念として配布される「かすてら饅頭」や、電報などで使われる色の変わらない「押し花」の技術なども大牟田が発祥の地と言われています。

まだまだ、日本一や発祥の地と言われるモノ、技術などが大牟田にはたくさんあります。大牟田の日本一巡りをしてみても、おもしろいかもしれません。皆さんも大牟田自慢を探してみませんか。



編集後記

今年は巳年。脱皮する蛇にちなんで、再生・復活の年とも言われます。元気の出る一年になりますように・・・。
昨年の議会報告会では、議会だよりについて「見やすくなった」「大牟田の宝物はいい企画」「議会のことを知ることができる」など好意的なご意見をいただき、嬉しく思っています。もっと皆さんに親しんでもらえる議会だよりになるよう、これからも知恵を絞っていきたいと思います。今年もよろしくお願いします。（M）

編集 議会報編集委員会

【委員長】吉田康孝 【副委員長】平山光子

【委員】大野哲也 北岡あや 森 電子

発行 大牟田市議会

〒836-8666 福岡県大牟田市有明町2丁目3番地

TEL 0944-41-2800

FAX 0944-41-2880

E-mail gikaijimu01@city.omuta.lg.jp